

「環境は人を作る。その環境は人が作る。」

おはようございます。まだまだ猛暑が続いていますが、早朝は少しだけ秋の気配が感じられるようになりましたね。

さて、今日は「環境は人を作る。その環境は人が作る」ということについてお話をしたいと思います。

私はこれまでに、様々な研究会で日本全国の各地の学校を訪問してきました。その中で特に印象に残っている学校がいくつかあります。一昨年、北陸の福井県の中学校に訪問した時のことです。町外れにあるその中学校は、大変古い木造校舎でもうすぐ立て直すとのことでした。

校門をくぐり入っていくとすれちがう生徒や先生方が「おはようございます」と明るい声であいさつをしてくれました。校庭にはたくさんの樹木があり、花壇にはたくさんの花が咲き、野鳥の声が校庭に響き渡っていました。玄関に入ると古い下駄箱も清掃が行き届き、教室のロッカーやカバンもきちんと整理整頓されていました。もちろん、教室や廊下にはゴミひとつ落ちていませんでした。もし、ゴミが落ちていたり、掲示物が剥がれていたら気がついた人が拾ったり直したりするという暗黙のルールがあるんだそうです。だからいつもきれいな環境の中で勉強ができるんだなと思いました。廊下や教室の壁面には様々な学習に関する掲示物が整然と貼られ、生徒全員が真剣に授業に参加していました。研究会が終わり玄関に向かうと清掃活動を生徒と先生と一緒に取り組んでいました。校舎が古くても、生徒や教職員全員が意識して自分の学校を大切に環境作りをしているんだということを感じさせられました。まさしく「環境は人を作る。その環境は人が作る」だと思います。

向島中学校も60年という長い歴史と伝統がありますが、校舎は古くとも、教室や廊下がきちんと整理整頓され、日頃から気持ちの良いきれいな環境が維持できるように全校生徒と教職員みんなで心がけていきましょう。最近、黒板のサンにチョークの粉がそのままになっていたり、ゴミがすててない、放課後残って作業をした人がやりっ放しの状態で帰ってしまうなど報告を受けています。「環境は人を作る。その環境は人が作る」という言葉を思いだして是非とも実践してください。また、この機会に、先生方も皆さんの学習する雰囲気高めようと廊下の掲示板に各教科に関する内容を掲示する計画です。私も、夏休みに収集した人の心を励ます言葉の応援団をこのように色紙に筆で書きました。奥井先生には、きれいな挿絵を描いてもらいました。階段の踊場に掲示しますので、見てください。言葉のもつ意味の何かを感じてくれればと思います。

明日から6日間に渡る学校公開が始まります。また、10日の金曜日には、君たちの後輩となる小学生の体験授業があります。たくさんの後輩が向島中を選択してくれて、活気あるそして勢いのある学校となるようにみんなで環境作りに取り組んでいきましょう。以上で私のお話を終わります。